





















# 背丸め、友の証言に涙

## 清原被告、更生誓う

### 逮捕後、初めて公の場に

【共同】野球や息子への思いを語り、自分を信じる佐々木浩さん(48)の証言に涙を流した。17日、元プロ野球選手の清原和博被告(48)が東京地裁の初公判に出廷した。2月の逮捕以来、初めて姿を見せた公の場。「申し訳ありません。心が弱かった」。背中を丸めながら何度も謝罪の言葉を口に、立ち直りを誓った。



清原和博被告を乗せた東京地裁に入る車

学校の教室ほどの狭い法廷。すでに保釈されている清原被告は紺色のスーツ姿で入廷した。逮捕時は丸刈りだった髪は伸びている。傍聴席に向かつて一礼した後、弁護人の間に着席した。人定質問では裁判官から職業を聞かれ、消え入りそうに、低く小さな声で「無職です」と答えた。覚醒剤に手を染めた経緯を検察官が詳しく述べ、訴訟資料に視線を落とす清原被告は、弁護側の情状証人として出廷した佐々木さんが証言台に向かう際には顔を上げた。

「最高のバツターでした。2回目(の逮捕)はないと信じている。更生を信じ、支援を約束する佐々木さんの言葉に、こらえ切れずハンカチで目頭を押さえた。この後の被告人質問では「(法廷で証言してくれ

て)心から感謝している」とうなづいて、父親や支援者が自分に宛てた手紙を弁護人が読み上げる間もうつむき、

「痩せた」とテレビで紹介された梅干しの注文殺到



梅干しの注文が増え、バック詰めの作業に追われるJA紀南の職員

はなをすすり続けた。2人の息子については「会いたい。でも、謝りたい。でも、簡単な会えないう。その日が来ることを願っています。膝の上で拳を握り、声を詰まらせた。また「自分は野球しかしてこなかった。心と体を健康にして、また野球と向き合いたい」と更生に向けた意欲を語った。初公判を受け、球界関係者からは「強い心を持って人生の更生を図ってほしい」(プロ野球の熊崎勝彦コミッショナー)などの発言が相次いだ。

## パリで高級時計購入

### 仏検察も把握 五輪招致で疑惑の人物



高級時計店(当)で約13万ユーロ(約1600万円)相当の高級時計を買い取ったとされるパリ・シャンゼリゼ地区で高級時計店を営むパピエール・デュボア氏

【パリ共同】2020年東京五輪招致の不正疑惑で、招致委員会がシンガポールのコンサルタント会社に13年7月、95万ドル(約1億1000万円)を支払ったと同時期に、国際陸連会長(当時)の息子パピエール・デュボア氏(50)がパリのシャンゼリゼ地区で高級時計、宝飾品など計約13万ユーロ(約1600万円)相当の高級時計を買い取ったことが17日、分かった。パピエール氏は疑惑の中心人物。

五輪招致を巡る汚職資金洗浄などを捜査しているフランス検察当局は、共同通信の取材に対し、こうした事実関係を把握していることを認めた。

日本からの2回にわたる支払い計約230万ドルの一部が使われた可能性がある。検察当局は日本からの入金と金銭消費の時期が近接していることと注目し、高額品の購入を通じて資金洗浄や贈答などがなされたか、捜査を進める方針だ。捜査委員は13年7月29日に95万ドル、10月24日に137万5000ドルをパピエール氏と関係が近いとされるシンガポールの「ブラックスター・インベストメント」に支払ったと説明。欧州メディアでは今年1月、パピエール氏が13年7月16、25の両日に計13万1400ユーロの買い物をしたと報じられた。

シャンゼリゼ通り近くの集合店舗「エリゼ・ショップ」で時計などを買い、うち8万5000ユーロはブラックスター・インベストメントが代金を振り込んだとされる。振込日は不明。

一方、ロシア選手らのドーピング隠蔽を巡る汚職で取り調べを受けている国際陸連の反ドーピング部門責任者(フランス人)は、パピエール氏が側からモナコのホテルで高級時計と現金5万ユーロの時計を受け取ったと供述。同氏が父に宛てた13年7月29日付で送った電子メールには4人の人物の氏名と「50K」「30K」など買取目的の現金供与などをうかがわせる記載があったと報じられた。

## 「本命」クリントン氏

### 苦戦続き、高まる不安

【ワシントン共同】米民主党は17日、南部ケンタッキー州と西部オレゴン州で大統領候補者選定の予備選を実施した。ケンタッキー州ではクリントン前副大統領(68)とサンダース上院議員(74)の得票率の差が1ポイント未満の大接戦となり、オレゴン州ではサンダース氏が勝利した。「本命」クリン

トンの指名獲得は動かないとみられるが、人気が高まらないのは大きな不安要因だ。一方、共和党も17日、オレゴン州で予備選を実施。既に候補指名を確実にしており11月の本選でクリントン氏と対決する見通しの実業家トランプ氏(69)が勝利した。クリントン氏は4月2

6日のペンシルベニア州東部5州予備選の4州を制し、候補者の指名獲得を濃厚にした。だが、続く5月3日の中西部インディアナ、10日の南部ウエストバージニアの各州で敗れた。18日午前(日本時間同日午後)のAP通信の推計では、獲得代議員数は、指名獲得に必要な過半数2383人に対し、クリントン氏2291人、サンダース氏1528人と、763人の大差。ただ、予備選の結果に縛られない党有力者からなる「特別代議員」を除いた一般代議員の数は、1767人対1488人の間で、有権者の間に差はないのは明白

「本命」クリントン氏の指名獲得は動かないとみられるが、苦戦を続ける中、オレゴン州でサンダース氏が勝利した。この結果、クリントン氏の支持率は大きく低下した。一方、サンダース氏は、オレゴン州での勝利を機に、民主党の苦戦を打開する可能性があるとの見方を伝えた。

ある早春の屋下がり。春雨に桜の花も散り、緑の若葉が清々しいある日のことであった。父と母は田んぼ、祖父は桑畑に蚕の餌である桑の葉を探りに出かけて皆留守である。出て見ると、土間に一通の大きな封筒が投げ込まれていた。拾い上げて見ると「農業協同組合」からのお知らせの様である。ふと受取人の名を見て太郎は頭をかしげた。普通は戸主の父であるが兄貴の名前である。「はてな、何かしら」と思ったが封筒の中身が解かるはずはない。何気なく台所のテーブルの上に「ポン」と投げた。さあ、これが始まりで、太郎の一生を左右する運命の一大事となっていく。

その弾みで、封筒の中身の手紙が見えた。「オヤツ!!」。南米移住の文字が見えた。太郎は直感した。兄が海外の話に興味を持って、合点した。ナイフを取りだすと、中は開いている封筒を「ソロリ、ソロリ」と開いたのであります。

中から何やらパンフレットらしき物が数枚出てきた。幸い家の中には太郎以外、誰もいない。読んでいた太郎の目が輝き始めた。それはそのはず、今が今までの日本の現状に悲観していた太郎に、一類の光明が差し込んだ瞬間であった。太郎は思った。「なるほど、兄は密かに海外移住を目論んでいたのだ。ならば、この俺が行くべきである(注)長兄は既に没)。ならば、段々と引き込まれていく気がした。手早く読みあさるうち、段々と引き込まれていく。

ブラジル国には明治時代から戦前にかけて移住された人達で作った「コチア産業組合中央会」があり、組織は巨大化したのだが、競争によって後継者が絶えて、今後の展望では後継者がいないことに困難を感じていた。

逆に日本は、未だ戦後処理で大変、人が溢れている。そこで下元健吉コチア産業組合専務理事の立案で、日本から農村の次男三男を呼び寄せ、ブラジルの後継者補給を日伯両政府に申請し、「コチア青年移住事業」が発足となった。

日本の実務窓口は、全国農業協同組合中央会(全中)。国策の一環として、募集から送り出し業務一切を担当。青年移住者の旅費独立資金斡旋まで一切の業務を行った。

ブラジル受け入れ側は、コチア産業組合が移住受け入れ業務、社会的な手続、永住権許可申請などの代理業務を組合移民課で御世話します。その書類がある。そのように青年達には「至れり、つくせり」の大サービス。お蔭で戦後移民のコチア青年は、物心両面の恩恵を甘受出来る幸運に恵まれた。

このようにして、コチア青年は「第一次」青年移民枠としては一九五五年から二〇〇〇名、第二次から最終回の一九七〇年代まで、花嫁移民も合わせると合計二五〇〇名以上になった。

それ以外にも千太郎は、募集要項に「一致していた。渡航費は全中が一時立て替えてくれ、着伯後「五年据え置き」、その後「十年分割払い」の好条件。費用は「一身の回りの支度金と当座のお小遣い少々」。誠に千太郎には至れり尽くせりの移民募集であった。

実家にも自分自身にも負担が軽い、いわば公的事業の様なもの。当時としては破格の条件であった。太郎が有頂天になったのも無理はない。時節であった様である。時に太郎は二十一歳、「万難を排して」とは、彼の事である。

自伝小説

## 月のかけら

筑紫 橘郎

(4)

## A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACÍFICO

太平洋戦争の真実をポルトガル語で

- 真珠湾攻撃以前に為された対日軍事行動
- 開戦前に承認されていた日本の市民への爆撃計画
- 日本への経済封鎖という戦争行為
- アメリカ自身すら認める東京裁判の不当性
- 世界で初めて人種差別撤廃を求めた日本
- 現代日本の悲劇を生んだ二大要素
- 迫害された日本人移民 など

Koichi Mera, Sadao Imamori, Yasuo Inoue

A VERDADE SOBRE A GUERRA DO PACÍFICO

R\$50

ニッケイ新聞編集部・日系書店で販売中!

- 太陽堂 (11)-3208-6588
- 高野書店 (11)-3209-3313
- フォノマギ竹内書店 (11)-3104-3399

## HOTEL MONTE REAL RESORT

収容人数 6432人のコンベンションセンター

ÁGUAS DE LINDÓIA

Reserve já: FERIADO CORPUS CHISTI

9 PISCINAS, 3 AQUECIDAS E COBERTAS, Garagens Cobertas, 4 Saunas, 4 Quadras de Tênis, 2 Quadras de Squash, Sala de Ginástica, Quadras de Vôlei, Basquete, Futebol de Salão e Peteca, Salas de: Pabolim, Ping-Pong, Snooker, Carteador, Leitura e Estar, 2 Restaurantes, Bar "Pub-Ínglês, Equipe de Recreação, Play-Ground, Música ao Vivo, Apartamentos com Instalações Completas, Vista Panorâmica da Praça projetada por Burle Max.

A NOVA OPÇÃO DE ÁGUAS DE LINDÓIA - SP

RES.: S.PAULO TEL. (11) 4063-7481 - ÁGUAS DE LINDÓIA (19) 3924-9200 (13) 4062-9347 (21) 4062-7004 (31) 4062-7008 - www.montereal.com.br

ニッケイ新聞インターネットサイトでも!

日京社会、ブラジル社会、世界情勢etc

ひと足早くニュースが見れる!

あなたの投稿が日本や世界へ!

→ www.nikkeishimbun.jp



# 文化継承の重要性を討論

## 第9回沖縄フォーラム

### 琉球舞踊や太鼓で人格形成

ブラジル沖縄県人会(島袋泰登会長)は15日午後、「ウチナーンチュ文化アイデンティティの問題」をテーマにした第9回沖縄フォーラムを本部会館で開催した。「自身にとっての沖縄文化」「沖縄文化の特質」などに関する5人の発表が行われ、約200人が熱心に聞き入った。



開会挨拶をする島袋会長と発表者、コメンテーターら

島袋会長は開会の挨拶で「世代を超えた文化継承について考えて」と語り、比嘉アナマリ実行委員長も「各々の経験を交換する中で沖縄文化の価値を確認できる機会」と挨拶した。

最初の発表は宮城あきらさんの「沖縄文化の特色」。島の歴史を振り返り、「ウチナーンチュの普遍的な文化を、子孫がどう継承していくか」という大きな問題だと述べた。

アマンデウ・シゲオ・アルメイダさんは「セブタ・ツアール」について発表。若者に沖縄文化に興味を持たせるために、世界各地の県系青年が年に1度集まり、絆を深めるイベントのことだ。1月、

沖縄フォーラムでの発表者はみな、親の影響で日系人の文化活動に参加し始め、それを友達に広げているようだ。また、場内では活動や「フォーラム」(一般社会)にも広げようという意気込みが、このフォーラムから見られた。このフォーラムは、日本語中心に語られており、それゆえに、興味も参加しやすい。他の県人会でも、文化継承について若い世代と積極的に討論し、



へウチナー文化アイデンティティの形成について述べ、琉球舞踊や太鼓で活動してきた美緒さん(27)は「文化は動物的に変化する。コミュニティの中で育ってきた人はその文化を自然に吸収する。ブラジルの文化や国民性はまだ途上にある。ウチナー文化を広げることにより良い国作りができる段階にある」とした。

## 海外移住旅行社が破産

### 移民送り出した老舗企業が

東京商工リサーチ13日発表によると、かつて移住者を多く扱ってきた老舗の(株)海外移住旅行社(東京都港区)が4月26日、東京地裁より破産開始決定を受けた。

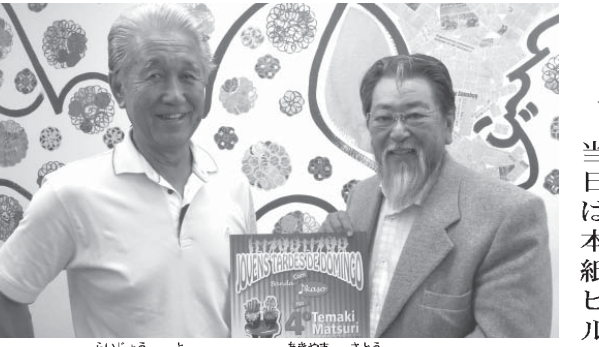
「海外移住旅行社」は元々、移住を専門に扱う旅行業者で、移住を対象とした各種手続きの代行を務めてきた。「両国間の移住協定の発足に伴い、昭和33(1958)年10月に事業を引き継いで設立した。ブラジルの領事館査証窓口の代行業務を行い、近年はブラジルを中心に南米ツアーや南米留学などの旅行企画・代理を行ってきた」とある。

しかし、2011年の東日本大震災による旅行客や国内の外国人求人数の減少により厳しい状況に陥り、2015年10月には事業を閉鎖したという。最終的な債務整理手続きとして破産申請し、今回の破産開始決定を受けたようだ。

## 6種の味が食べ放題

「救済会」の「憩の園」が「第4回手巻き祭り」が来月5日午前11時から、聖州グアルーヨ市の同園(Rua Jardim de Repouso Sao Francisco, 881)で開催される。入場券は50レアルで食べ放題。当日は本紙ビル前

「憩の園」の6種類の手巻き寿司が用意される。またステージには、1970〜90年代の音楽を演奏するバンドも登場。運営には日伯友好病院の医師らによるグループ「ニマキ・ダ・アマザード」が協力する。



来場を呼びかける秋山、佐藤さん

「憩の園」の6種類の手巻き寿司が用意される。またステージには、1970〜90年代の音楽を演奏するバンドも登場。運営には日伯友好病院の医師らによるグループ「ニマキ・ダ・アマザード」が協力する。

## 島津がSINC社を買収

### 投資額は1200万ドル

計測・医療機器などを製造する島津製作所(東京都府中市)が4月12日、伯国の子会社「島津製作所ブラジル」を通じて、科学機器会社SINC do Brasilを買収し、1200万ドルで買収したと発表した。世界で1万1千人の従業員を抱える島津は、SINCの買収額は1200万ドル、19年までに3900平方メートルの施設も立てる予定。長年の目標は島津の成長のため、改善された顧客サービスを提供することとされている。



島津製作所とSINC do Brasilが握手する様子

島津製作所は1988年に聖市パハンダに設立され、高い科学技術や精密機械を組み込んだ医療・分析機器で技術革新してきた。伯国では主に「分析・計測機器」と「医療機器」の二事業を行う。分析機器事業においては製品開発や品質管理、大学研究に貢献する多数の分析技術を備えた高性能検査機器を提供する。医療機器事業では、診断所や

- ### 今週末の催し
- 21日(土曜日)
    - SP-250, km 101, Trecho Piedade, Pilar do vora, sala 4, Liberdade) 日曜日
    - 宮城県人会(Rua Fagundes, 152, Liberdade)
    - 青葉祭り、午前7時
    - 文化祭り、午前10時
    - 文協(Rua Sao Joaquin, 381, Liberdade) 日曜日
  - 22日(日曜日)
    - 龍馬会定例会、午後2時
    - 同会(Largo da Pólvora, 96, sala 4, Liberdade)
    - 援協お見合い会、午前9時
    - 援協(Rua Fagundes, 121, Liberdade)
    - 王将戦、午前9時半
    - 将棋連盟(Rua Galvao Bueno, 17)

CLÍNICA MÉDICA ORIENTAL NAKATA  
Correção da Pelvis, Coluna, Lombalgia e Lumbago  
Hérnia de disco, Nervo Ciático

**WA NYU SEI TAI**  
**SADAKAZU NAKATA PhD**  
CIÊNCIAS ALIADAS DA SAÚDE

TEL: (11) 5571-4113  
(11) 5083-6756

Rua Baltazar Lisboa, 391 - CEP 04110-061  
Vila Mariana - São Paulo - SP

Admite-se estagiário(a)  
研修生募集中 (男女)

SERRA NEGRA SP Chalés Hotel Fazenda SERRA NEGRA SP

**VALE DO SOL**

50人から5000人収容できる各種コンベンションセンター www.valedosol.com.br

Reserve já: **FERIADO CORPUS CHRISTI**

10 PISCINAS, 4 AQUECIDAS e COBERTAS, 1 HIDROMASSAGEM

VISTA PANORÁMICA 4 Saunas, quadras de: Tênis, Tamboréu, Vôlei, Basquete, Futebol Salão, Campo de Futebol Oficial, 2 Campos de Futebol Infantil, Brinquedoteca, Quadras de Basquete e Vôlei Infantil, Lagos para Pesca, Cavalos, Cinema, Cidade das Crianças, Castelo Infantil, Salões de Estar, Carteador, Leitura, TV e Jogos, Arvorismo, Tirolesa, Paredão de Escalada e Cancha de Bocha.

Reservas: (11) 4063-1080 - (13) 4062-9400 - (19) 4062-9050 - (21) 4063-9500 - (31) 4063-9500

www.nikkeishimbun.com.br

**ニッケイ新聞**  
NIKKEI SHIMBUN

【営業時間】  
月曜～金曜日：祝日を除く  
午前9時～午後4時

(11) 3340-6060

Rua da Glória, 332  
Liberdade  
CEP 01510-000  
São Paulo - SP

【購読】  
nikkeishimbun@yahoo.com.br

【広告】  
anuncio@nikkeishimbun.jp

コロニア・アリアンサの歴史を知る 決定版 ポルトガル語で読める

木村快著 共生の大地アリアンサ

**ALIANÇA** A TERRA DA COOPERAÇÃO

特別価格 水語版 R\$40

■ご注文お問い合わせ ■ニッケイ新聞社 編集部まで ■郵便でのご注文の方は ■太陽堂 ■フォノマキ ■高野書店まで  
●ニッケイ新聞社 (11-3340-6060) ●フォノマキ竹内書店 (11-3104-3399) ●太陽堂 (11-3208-6588) ●高野書店 (11-3209-3313)



